

(様式細2-2) 記入例

水素供給設備整備事業費補助金  
(燃料電池自動車新規需要創出活動補助事業)  
随意契約時の選定理由書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人 次世代自動車振興センター  
代表理事 田中 利明 殿

(申請者)

住所  
名称(又は氏名)  
代表者役職・氏名 登録印

本件「〇〇〇〇水素ステーション設備運用の業務委託」の業者選定(売買・請負・その他契約)に際し、以下理由により随意契約にて執り行うことを、報告致します。

1. 件名

〇〇〇〇水素ステーション設備運用の業務委託

2. 選定先業者

株式会社×××××

3. 経費の概要 (当該経費の概要、必要性、利用目的)

〇〇の業務委託内容は、.....

4. 選定理由 (当該補助事業の運営上、一般競争入札又は指名競争入札に付すことが困難又は不相当である場合、その必要理由と共に業者選定理由を記載し、価格の妥当性についても説明すること。)

計画している 〇〇〇〇水素ステーション設備運用 (仕様、前提条件、制約条件など) は、他の業者ではその条件を満たせない。当該条件を満たすものが株式会社××のみであり、この業者に委託する必要がある。

以上のことから株式会社××と随意契約を結ぶものである。

① 経費等を選定する場合は、特定に至った理由を具体的に説明すること。  
契約金額が500万円未満であり、複数の業者から価格見積書を徴収し価格の低い者と契約した場合は、随意契約時の選定理由書の提出は不要とする。

② 一社を特定して選定する場合は、「実績がある」などの理由では無く、その業者でならない理由を、明確に説明すること。